

製品安全 データーシート

[混合物用 (塗料用)]

整理番号 808-065A

製造者情報	会社名	東日本塗料 株式会社			
	住所	〒124-0006 東京都葛飾区堀切3丁目25番18号			
	担当部門	品質管理課	担当者	齋藤 盛一	
	電話番号	0480-65-1515	FAX番号	0480-65-5798	
	緊急連絡先	担当部門に同じ。		電話番号	担当部門に同じ。
	作成者	齋藤 盛一	作成, 改正	平成12年12月29日	
製品の特定	製品名 :	フローン # 1 2 A液			
	製品説明	種類 : ポリウレタンゴム系防水材 A液 (ウレタンプレポリマー) 主な用途 : 屋根用塗膜防水材用			
物質の特定	成分及び含有量 (危険有害性物質を対象)				
	成分名	C a s No.	含有量	備 考	
	トリレンジイソシアネート	26471-62-5	5.0	PRTR法1種対象、 労安法MSDS対象	
危険有害性の分類	分類の名称 :	急性毒性物質・その他の有害性物質			
	危険有害性コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に有害である。 ・発癌性の疑いがある物質を含有している。 ・急性 又は 慢性のリスクがある。 ・変異原性の恐れがある。 ・低濃度でも眼および上部呼吸器、気管を刺激する。 ・アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、 取扱いを避けて下さい。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。) ・皮膚あるいは眼に接触したときは、ただちに取去らないと炎症を起こす。 特に眼に触れると激しい痛みが起り、場合によっては視力障害を残す恐れがある。 ・この蒸気を多量に吸入すると肺水腫を起こす。 			

応急措置	目に入った場合	<ul style="list-style-type: none"> ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。 ・まぶたの裏まで完全に洗うこと。 ・医師の診断を受けること。
	皮膚に付着した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・付着物を布にて素早くふき取る。 ・大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。 ・溶剤、シンナーは使用しないこと。 ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。
	吸入した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則か、止まっている場合には、人工呼吸を行う。 ・嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当を受けること。 ・蒸気、ガス等を吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にして、医師の診断を受ける。
	飲み込んだ場合	<ul style="list-style-type: none"> ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。 ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
火災時の措置	使用可能 消火剤	水 [×] , 炭酸ガス [○] , 泡 [○] , 粉末 [○]
		乾燥砂 [○] , その他 [
	<u>消火方法</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・水を消火に用いてはならない。 ・消火活動の際は、イソシアネート蒸気の発生する危険性があるので、作業者は自給式呼吸器など各種の保護具を完全に着用して作業する。 ・可燃性のものを周囲から速やかに取り除くこと。
漏出時の措置		<ul style="list-style-type: none"> ・適切な保護具を着用した作業者以外は退避させ、こぼれた場所の換気をよくする。 ・付近の着火源、高温体及び可燃物を速やかに取り除く。 ・着火した場合に備えて、粉末又は泡消火器を準備する。 ・作業の際には適切な保護具(手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。 ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。 ・大量の流出には、盛り土で囲って流出を防止する。 ・流出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。 ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。 ・河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
取扱・保管上の注意	<u>取扱上の注意</u>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・換気の良い場所で取り扱う。 ・容器はその都度密栓し、取扱い時は転倒・落下に注意する。 ・周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 ・静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型(安全増型)のものとする。 ・工具は火花防止型のものを用いる。 ・皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、目に入らないように適切な保護具を着用する。 ・取り扱い後は、手、顔等を良く洗い、休憩所などに手袋などの汚染保護具を持ち込まないこと。 ・イソシアネートと反応する水等の物質との接触には十分注意する。 	
	<u>保管上の注意</u>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・保管中は必ず容器を密閉し、通風の良い所定の場所に保管する。 ・日光の直射を避ける。屋内貯蔵所は、耐火構造で十分換気ができ、床材は不浸透性の材料とする。 ・火気、熱源から遠ざけ、関係者以外立入り禁止の標識を掲示する。 	

暴露防止	設備対策		
	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内作業の場合には、自動塗装機等を使用するなど、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置などにより作業者が蒸発などの暴露を避けられるような設備とすること。 ・漏出時に床等に浸透しないように、不浸透性の材料を用意する。 ・取扱い場所に近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。 ・緊急時に備えて、十分な数の保護具や十分な中和剤を常備する。 		
	保護具	呼吸系の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・有機ガス用防毒マスクを着用する。 ・密閉された場所では、送気マスクを着用する。
		目の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・保護メガネを着用する。
		皮膚の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
その他の保護具			
製品の物理化学的性質	状態	液体 [○] , 気体 []	
		固体 : 固形状 [] , 粉末状 [] , ペースト状 []	
		色 : 透明ないし淡黄色 臭気 : 不快臭	
	沸点 : 約190℃ から分解 蒸気圧 : TDI 0.01 Pa (20℃)		
	密度 (比重) : 1.00~1.10 pH値 (水性のものに対して) :		
	その他 : 特になし		
危険性情報	製品特数	引火点 : 212℃ 発火点 : ℃	
		爆発限界 : (下限) TDI 0.9% (上限) TDI 9.5%	
	反応性安定性	条件 (温度, 光等) 標準的条件では危険な反応しない。	
		<u>接触により危険性のある物質</u>	
		水との接触で炭酸ガスを発生する。	
		<u>燃焼などによる有毒性ガス発生</u>	
NO _x 、CO、その他低分子モノマーなどが発生する。			
<u>その他の反応性情報</u>			
特に情報を有していない。			
<u>その他の危険性情報</u>			
特に情報を有していない。			

有害性情報	組成物質有害性及び暴露濃度基準				
	物質名	管理濃度	ACGIH(TLV)	IARC	その他有害性
	トリレンジイソシアネート	-----	0.005 ppm	2 B	LD ₅₀ 4,130 mg/kg
	<p>組成物質に関するその他の有害性情報</p> <p><TDIにおいて></p> <p>刺激性 : ・蒸気は上部呼吸器、気管を刺激し喘息様症状を起こすことがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刺激あるいは臭気を感じないような低濃度でも敏感な人は、喘息様症状を起こすことがある。 ・比較的高濃度の蒸気を吸入すると、肺水腫を起こすことがある。 ・皮膚および粘膜等に接触すると、刺激性があり炎症を起こす。眼に触れると激しい痛みが起こり、すぐにこれを完全に除かないと視力障害を残すことがある。 <p>感作性 : ・繰り返し暴露により感作性が成立し、気管支喘息に似た症状を起こしたり、皮膚炎を起こすことがある。</p>				
	<p>製品に関する有害性情報</p> <p>製品としての安全性試験は行っていない。</p>				
環境影響情報	漏洩時、廃棄などの際には、環境に与える影響を考慮して取り扱って下さい。				
廃棄上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。 ・容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へ、そのまま流さないこと。 ・排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。 ・容器に残存した製品はそのまま廃棄することなく、硬化剤と混合もしくは、水又は空気中の水分と反応させて硬化させる。 				
輸送上の注意	<p>共通 : 取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。</p> <p>陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う。</p> <p>海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従う。</p> <p>航空輸送 : 航空法に定めるところに従う。</p>				
適用法令	<p>特定化学物質等障害予防規則 : 特定第2類物質 (2.6 トリレンジイソシアネートが労働省通達による既存変異原性に指定されている)</p> <p>消防法 : 危険物 第4類第4石油類</p> <p>船舶安全法 : 危告示別表第4 (毒物)</p>				
その他	<p>主な引用文献</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) "化学品安全データシート、TDI-80" ウレタン原料工業会 2) 危険防災救急要覧 3) 国際化学物質安全カード (ICSC) 				
[注 意] 危険性・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱には十分注意して下さい。					

製品安全 データーシート

[混合物用 (塗料用)]

整理番号 808-065A4

製造者情報	会社名	東日本塗料株式会社			
	住所	〒124-0006 東京都葛飾区堀切3丁目25番18号			
	担当部門	品質管理課	担当者	齋藤 盛一	
	電話番号	0480-65-1515	FAX番号	0480-65-5798	
	緊急連絡先	担当部門に同じ。		電話番号	担当部門に同じ。
	作成者	齋藤 盛一	作成, 改正	平成14年10月1日	
製品の特定	製品名	フローン#12 フォックスグレー B液			
	製品説明	種類 : ポリウレタンゴム系防水材 B液 (硬化剤) 主な用途 : 屋根用塗膜防水材用			
物質の特定	成分及び含有量 (危険有害性物質を対象)				
		成分名	C a s No.	含有量	備 考
		キシレン	1330-20-7	3.0	PRTR法1種対象、 労安法MSDS対象
		2-エチルヘキシル酸鉛	16996-40-0	1.2	PRTR法1種対象
		フタル酸 ジーノルマルーブチル (DBP)	84-74-2	3.0	PRTR法1種対象、 労安法MSDS対象
		酸化チタン	13463-67-7	1~10	労安法MSDS対象
		4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン	101-14-4	2.5	PRTR法1種対象、 労安法MSDS対象
		エチルベンゼン	100-41-4	3.0	PRTR法1種対象、 労安法MSDS対象
		ミネラルスピリット	8052-41-3	1~10	労安法MSDS対象
危険有害性の分類	分類の名称	急性毒性物質・その他の有害性物質			
	危険有害性コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・発癌性の恐れがある物質を含有している。 ・変異原性の恐れがある。 ・健康に有害の恐れがある。 ・慢性的に暴露されると、人の呼吸器系、消化器系、泌尿器系、皮膚等に対して重度の健康障害を生じる恐れがある。 ・アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取扱いを避けて下さい。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。) 			

応急措置	目に入った場合	<ul style="list-style-type: none"> ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。 まぶたの裏まで完全に洗うこと。 ・医師の診断を受けること。
	皮膚に付着した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・付着物を布にて素早くふき取る。 ・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。 溶剤, シンナーは使用しないこと。 ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。
	吸入した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・蒸気, ガス等を吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にして、医師の診断を受ける。
	飲み込んだ場合	<ul style="list-style-type: none"> ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。 ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
火災時の措置	使用可能 消火剤	<p>水 [×] , 炭酸ガス [○] , 泡 [○] , 粉末 [○]</p> <p>乾燥砂 [○] , その他 [</p>
	<p><u>消火方法</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水を消火に用いてはならない。 ・適切な保護具（耐熱着衣など）を使用する。 ・可燃性のものを周囲から速やかに取り除くこと。 	
漏出時の措置	<ul style="list-style-type: none"> ・付近の着火源、高温体及び可燃物を速やかに取り除く。 ・着火した場合に備えて、粉末又は泡消火器を準備する。 ・作業の際には適切な保護具（手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。 ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。 大量の流出には、盛り土で囲って流出を防止する。 ・流出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。 ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。 ・河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 	
取扱・保管上の注意	<p><u>取扱上の注意</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・換気の良い場所で取り扱う。 ・容器はその都度密栓する。 ・周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 ・皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、目に入らないように適切な保護具を着用する。 ・取り扱い後は、手、顔等を良く洗い、休憩所などに手袋などの汚染保護具を持ち込まないこと。 ・使用済ウエス、塗料かす、スプレーダスト等は廃棄するまで水に漬けておく。 	
	<p><u>保管上の注意</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・通風の良いところに保管する。 ・日光の直射を避ける。 ・火気、熱源から遠ざけて保管する。 	

有害性情報	組成物質有害性及び暴露濃度基準				
	物質名	管理濃度	ACGIH(TLV)	IARC	その他有害性
	キシレン	100 ppm	100 ppm	3	LD ₅₀ 4,300 mg/kg
	2-エチルヘキシル酸鉛		0.05 mg/m ³		Pbとして
	フタル酸 ジーノルマルーブチル		5 mg/m ³		LD ₅₀ 8,000 mg/kg
	酸化チタン	————	————	3	
	4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン	————	0.01 ppm	2	LD ₅₀ 5,000 mg/kg
	エチルベンゼン	————	100 ppm	——	LD ₅₀ 3,500 mg/kg
	ミネラルスピリット	————	100 ppm	——	————
	<u>組成物質に関するその他の有害性情報</u>				
	特に情報を有していない。				
	<u>製品に関する有害性情報</u>				
	製品としての安全性試験は行っていない。				
環境影響情報	漏洩時、廃棄などの際には注意を守ること。				
廃棄上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。 ・容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へ、そのまま流さないこと。 ・排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律 及び 関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。 				
輸送上の注意	<p>共通 : 取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。</p> <p>陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う。</p> <p>海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従う。</p> <p>航空輸送 : 航空法に定めるところに従う。</p>				
適用法令	<p>労働安全衛生法 : 特定化学物質第2類物質</p> <p>消防法 : 非危険物 指定可燃物 (可燃性固体)</p> <p>船舶安全法 : 該当しない</p> <p>化審法 : 指定化学物質</p>				
その他	<p>主な引用文献</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 日本塗料工業会編集 「原材料データベース」 2) 危険防災救急要覧 3) 国際化学物質安全カード (ICSC) 4) 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン適正取扱い指導書 (化成品工業協会) 				
[注 意] 危険性・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱には十分注意して下さい。					